

1 単元名 読書会を開こう

「世界一美しいぼくの村」(東京書籍4年)

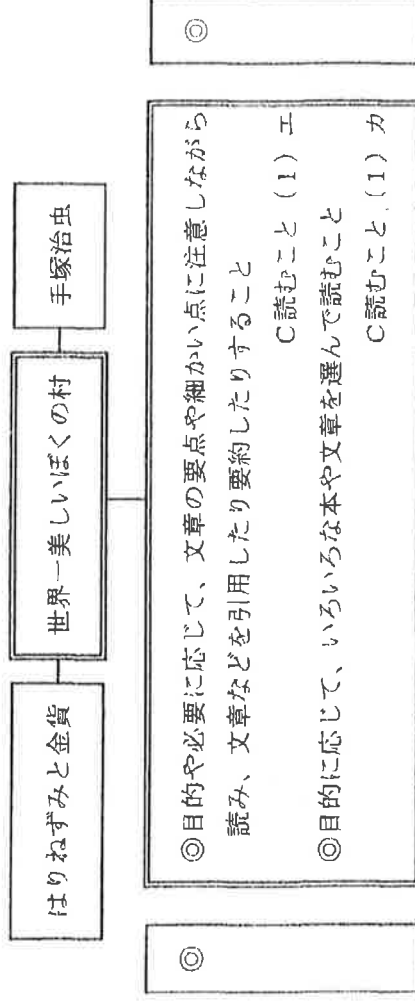
2 単元について

(1) 本単元は、つながりのある物語を読み、中心となる事柄や表現の細かい点に着目して物語のつながりを考えたり、心に残った言葉を引用して感想を伝えたりすることをねらいとしている。

教材文「世界一美しいぼくの村」は、アフガニスタンに住む少年ヤモの一日を取り上げ、その日々の生活が戦争により破壊される悲惨さを感じさせる物語である。最後の一文で物語が大きく展開し、読み手に強い印象を残すため、感想を交流することに適した教材である。また、同じシリーズ「世界一美しい村へ帰る」「ぼくの村にサーカスがきた」を合わせて読むことで、物語をより深く味わうことができる。いくつかの物語から分かることを関連づけて読むことで、どのような人物か、人物と人物との関係、物語の世界の様子などをよりくわしく想像することができる。新たな読書の楽しみ方を知ることができる。

そこで、本単元の単元を貫く言語活動を「ブックトークをしよう」とした。つながりのある物語を併せて読み、読んだ本を紹介する読書会を開くという活動である。子どもたちが本を紹介する場合、どんなお話を分かりやすく伝えたり、心に残った言葉や文を引用して紹介したりしなければならぬ。そのためには、教材文で学習する、中心となる事柄や表現の細かい点に着目して読むことが必要になってくる。子どもたちは友達との交流を楽しみにすることで、主体的に学習に取り組みむことができると考えた。

(2) 指導の系統



3 本学級の児童の実態は次の通りである。(男子16名、女子14名、計30名)

読書に関して、学級全体を見てみると、昨年度に比べて読書量がかなり増えた。多くの子がよく本を借り、借りる本も年齢相応のものかそれより難しい本を選んで読書を楽しんでいる。しかし、一方で、文章を読むことに抵抗があり、絵本ばかり選んで読んでいる子もいる。低学年の頃と比べると選ぶ本や読書量にかなり差が出ている。

この読書の差が国語の学習にもはつきりと表れており、物語や説明文の読み取りの個人差が大

さい。意欲的に学習に取り組む子がほとんどだが、深い読みができない子が数名おり、10月に学習した「ごんぎつね」でも、叙述に即して物語を読み、登場人物の気持ちなどを深く考えさせていくことが難しかった。

#### 4 指導上の留意点

- ・単元全体の流れや、1時間毎の学習内容を学習の初めに示し、学習に見通しをもてるようにする。  
【時間の明確化】
- ・初発の感想で出た子どもたちの意見「わかったこと」「思ったこと」や「わからないこと」「もっと考えたいこと」を色分けして掲示し、場面毎の読み取りの際には子どもたちから出た課題も考えていく。
- ・教科書の挿絵だけでなく、アフガニスタンの写真や絵本も用いてバグマンの村の様子やバザールの様子について説明し、物語の理解の手助けとする【視覚化】
- ・ブックトークで紹介する本が同じ者同士でグループを作り、話し合いを通して自分とは異なる友達の読み方に気づくことができるようにしたい。【共有化】
- ・ブックトークの中で発言がしやすいように、話し合う観点を設定して発言がしやすいようにする。【焦点化】
- ・ブックトークの準備では、まず司書の矢野先生のブックトークを聞き、どのように行えばいいかを確認する。また、その後のブックトークの準備でも矢野先生にアドバイスをもらいながら自分の紹介文を書けるようにする【共有化】

#### 5 単元の目標と観点別評価規準

単元の目標	◎中心となる事柄や、表現の細かい点に着目して読み、二つの物語のつながりを考えたり、言葉を引用して感想を伝えたりしている。(読むことエ) ◎物語をより深く味わうために、つながりのある物語を読んでいる。(読むことカ)		
関心・意欲・態度	読むこと	話すこと・聞くこと	書くこと
①つながりのある物語を読み、読んだ本のおもしろさをブックトークで伝えようとしている。	①人物の気持ちやその後の展開について叙述をもとに想像しながら読んでいる。 ②物語をより深く味わうためにつながりのある物語を読んでいる。	①物語の言葉を引用して、読んだ本のおもしろさを筋道立てて話している。 ②友達の紹介を聞き、質問したり感想を述べたりしている。	①書いた文章を推敲し、よりよい表現に書き直している。
			①理解したり表現したりするために、必要な語彙を増やしている。
言語活動	ブックトークでつながりのある物語を紹介し合い、交流をしよう。		

6 単元の指導計画（13時間取り扱い 本時5/13）

過程	時間	主な学習内容	観点			評価基準 (B) 評価方法
			関	読	鑑	
つ か む  ふ か め る	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>つながりのある物語を読み、ブックトークを行うという単元の学習課題を確かめる。</li> <li>「世界一美しいぼくの村」を通読し、分かったことと気づいたこと、もっと知りたいこと疑問に思ったことなどを出し合う。</li> </ul>	①			<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の学習課題に興味を持ち、教材文を進んで読もうとしたり、つながりのある物語を選んで読もうとしている。 (行動観察)</li> </ul>
	2	並行読書 つながりのある物語を読む	①			<ul style="list-style-type: none"> <li>行動や会話などの叙述をもとに、家族やふふを思うヤモの気持ちを読み取る。 (発言、ノート)</li> <li>物語の最後の一文の効果について考え、物語を通して感じたことを伝えることができる。 (ノート、発表)</li> <li>つながりのある物語で、場面の様子を想像しながら読むことができる。 (行動観察、発言)</li> <li>物語の中心となる事柄や、表現の細かい点に着目し、三つの物語のつながりを読み取ることができる。 (ノート)</li> <li>読みたい本を選び、つながりについて考えることができる。 (行動観察、シート)</li> <li>物語をよんでまとめた文章を推敲し、よりよい表現に書き直すことができる。 (シート)</li> <li>理解したり表現したりするために必要な語彙を増やすや、感想をまとめることができる。 (シート)</li> </ul>
	3		①			
	4		①			
	5		①			
	6		②			
	7		①			
	8		②			
	9		①			
	10		②			
	11		①			
ま と め る	12		<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が読んだつながりのある物語を紹介するブックトークを開く。</li> <li>読んだ本のおもしろさを紹介することができたか振り返る。</li> </ul>	②		
13	①					

7 本時の学習

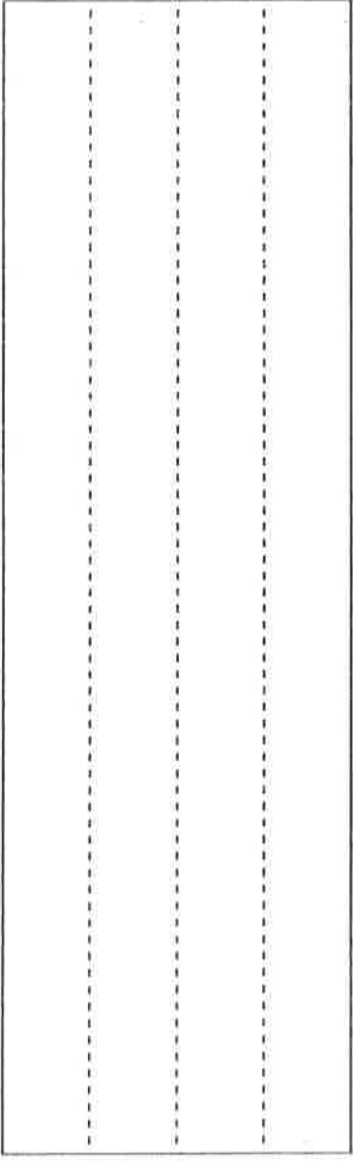
- (1) 目標 結末の最後の一文について話し合い、自分の考えをまとめることができる。  
 (2) 展開

過 程 時 間	学習活動	◎主発問 ○発問・指示 ・指導上の留意点、指示・評価等	備考
5 つ か む	1 本時のめあてを確認する。  最後の一文について考えよう。	○今日のめあてを書きましょう。 ・最後の一文を音読し、ノートに視写させる。	
10 考 え る	2 戦争で失われたものは何だったのかについて考える。  徹底指導のポイント なくなくなったものは「村」と答える児童には、前時までの学習を振り返らせ、「どんな村」なのかをしっかりと考えさせるようにする。	・今日の学習の流れについて確認する。 ○「今はもうありません。」とありますが、この戦争でなくなってしまったものは何でしょうか。 ・最後の一文の挿絵を提示し、どんな様子なのかを考えさせる。 ・前時までの学習で読み取った以前の美しいバグマンの村の様子、あたたかい人々の様子を振り返らせ、それらのすべてがなくなってしまったことに気づかせ、戦争の悲惨さを感じ取らせる。	本時の流れ 最後の場面 の挿絵 最後の一文
15 ふ か め る	3 物語の結末がこの一文で終わっていることの意味について考える。  能動学習のポイント 最後の一文がらがった場合を提示し、どちらが物語の結末としてよいか全体で考えさせた後に、小林さんがこの一文を選んだ理由を考えるようにする。	○なぜ小林さんは最後の一文をこう書いたのでしょうか。 ・初発の感想で出た「ごんぎつね」に似ているという意見に触れ、衝撃的な結末で読み手に印象を与えることに気づかせる。	最後の一文 別ページ ン
10 4	最後の一文にこめられた筆者の思いを考えよう。 ・自分の考えをまとめよう。 ・友達のを聞いてみよう。	◎小林さんは最後の一文でどんなことを伝えたかったのでしょうか。 ・自分と似ている考えや違う考えに注意して聞くようにする。	
5 ま と め る	5 絵本「世界一美しいぼくの村」の巻末にある小林さんからのメッセージを聞く。	【評価】 A：最後の一文で終わることの効果や物語全体から筆者の思いを考えられることのできる。 B：最後の一文の意味を考え、筆者の思いを書くことができる。  ・最後に絵本「世界一美しいぼくの村」にある最後の小林さんの言葉を読み、筆者の思いに触れ、学習のまとめとす	小林さんの メッセージ

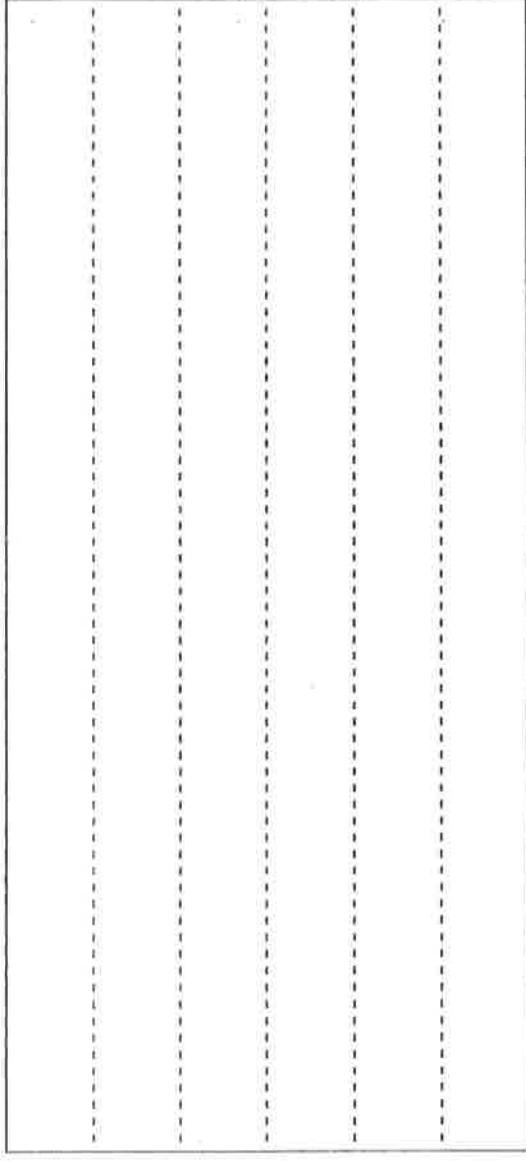
# ブックトークをしよう

名前 (                      )

☆矢野先生のブックトークを聞いて、あなたが気づいたブックトークのコツを書きましょう。



☆ブックトークを上手に進めるために、どんなことに気をつけたらよいか書きましょう。(矢野先生のお話)



～まとめ～

- ① ブックトークのやり方がわかりましたか。 はい だいたい いいえ
- ② ブックトークでよかったと思う本は決まりましたか。 はい いいえ
- ③ 主人公のしょうかい文は書けましたか。 はい いいえ

一ツツチオチリウーテウエウ

如指(

)

オノノクシオウカ

(クオウシオ、オノノクシオ、オノノクシオ)

オノノクシオ、オノノクシオ、オノノクシオ

(オノノクシオ、オノノクシオ、オノノクシオ)

オノノクシオ、オノノクシオ、オノノクシオ